

きずな



平成30年11月1日
我孫子市少年センター便り第156号

我孫子市少年指導員連絡協議会 会長 飯山初美
我孫子市少年センター センター長 戸塚美由紀
電話 7185-1367 FAX 7182-5867

第49回 千葉県青少年補導（委）員大会

平成30年9月29日（土） 於：かずさアカデミアホール

今年の千葉県青少年補導（委）員大会は木更津市で行われました。台風が接近していたので、天候が心配されましたが、18名で参加してきました。

今年は、湖北台中区の鈴木清乃さんが、20年以上青少年の非行防止活動に従事し退任したとして「永年従事表彰」を受賞しました。また、10年にわたり活動に従事している人に贈られる「感謝状」を、湖北台中区の木川恵美子さんと布佐中区の植木雅彦さんがいただきました。

大会では、木更津市の補導員の方々が、実際に行っている薬物乱用防止教室の様子を、寸劇を交えて紹介してくれました。

また、講演会では「ネット社会における子ども達」について、子育てアドバイザーとして全国各地で講演している幸島美智子さんの話を聞き、大人の関わりの重要性について、考えさせられました。



少年指導員のつぶやき

布佐の街も夕方を過ぎれば、人の足もまばらとなり、その日一日の営みをリセットして、リフレッシュするための、ゆっくりとした時間と静寂が訪れます。

私は今年度から少年指導員として、こんな感覚を持ちながら、夕刻の街中を歩いています。

歩きながらまず最初に感じたのは、塾に通う中学生や小学生が、巡回中の先生と出会い、びっくりするような、恥ずかしいような顔で行き交うのを見て“がんばってるなあ”と感心したことです。

夕刻の街中は、街灯はLED化されているところもありますが、それでもやはり「暗い」と感じます。まして、一步路地を奥に入れば、暗さはさらに増します。

そんな中を少年指導員の方々が、声かけをしながら歩くのは、ちょっとした変化に気づくための大事な活動だと感じながら、教員ではなく一人のおじさんとして参加させてもらっています。

我孫子東高等学校 豊島 忠之

私はパトロールに行く際「地域の安全を守ってきます！」と言って学校を出ます。指導員のジャンパーに袖を通し、青い誘導棒を持つと、自然と気が引き締まります。当たり前のことですが、私達は、子どもたちや地域の安全を考えて、パトロールを行なっています。

危険な場所はどこなのか、注意して見るところはどこなのか、皆と情報を共有し、地域安全のために歩きます。

パトロール中は、すれ違う方々に声をお掛けします。すると、笑顔で挨拶をしてくださったり「ご苦労様です」「いつもありがとう」と言ってくださったりします。やっぴり良かったと思う瞬間です。

子どもたちや地域の方々が、安心して過ごせる地域であるよう、これからもパトロールを続けていきたいと思えます。

「今日も街の平和を守ってきました！」と胸を張って職員室に戻れる日が、これからも続くことを願っています。

湖北台西小学校 上村 健介

子どものスマホにフィルタリングを

子どものスマホ利用には、トラブルがつきものです。トラブルを避けるために、最低限必要なのが、フィルタリングを設定することだと言われています。ただ、もっと重要なのは、親子でフランクにスマホの話ができるようにすることでしょう。

◆スマホの話を子どもとしよう

フランクにスマホの話が出来る環境をつくるための、簡単な方法はないでしょうか？

まずフィルタリングの設定を決める時に、親子でよく話し合い、お互いが納得してフィルタリングの制限内容を決める事です。子どもにとって「この機能やアプリが欲しい」、親にとっては「その機能は有害なのでは？」と和気あいあいと話し合い、その妥協点を見つければ、そのあとも子どもからスマホについての話題を出してくるようになるでしょう。

親が独断で、一方的にフィルタリングや機能制限を押し付けても、子どもに不満が残ります。

◆これからスマホを持つ場合

機器の購入時に、販売店やメーカーに「ブラウザ型フィルタリング」と「機能制限を使つてのアプリの管理」の設定を依頼しましょう。この時も子どもと親の両方が、ショップに出向いて説明を聞きながら、なぜフィルタリングが必要なのかを理解して、フィルタリングの内容を決めていきましょう。

◆もうすでにスマホを持っている場合

親子で、今の設定で危険がないかを一緒に考

え、フィルタリングを見直しましょう。「ブラウザ型フィルタリング」と「機能制限を使つてのアプリの管理」について、一つ一つ子どもと話し合いながら、フィルターの設定をします。設定を販売店や電話会社に依頼する時も、子どもと一緒に携帯電話会社に出向いて、設定を依頼しましょう。

◆Android と iOS で異なる対策

スマートフォンは、大きく分けて「Android 端末」と「iOS 端末」の2種類があります。

面倒な事に、それぞれでフィルタリングの効果や方法が異なります。下の表は、それぞれのフィルタリングの効果を示しています。

携帯電話会社と、フィルタリング設定の相談をする時の参考にしてください。

◆新しいアプリのインストールは親が

子どもとスマホの話ができるようになれば、子どもが新しいアプリを使いたくなった時には、親に話してくれることでしょう。



子どもからリクエストがあった場合、なぜそのアプリが欲しいのかをよく話し合つて、保護者の判断でアプリをインストールしてあげてください。

親の知らない間に、子どもが勝手にアプリをインストールできないように、インストール時のパスワードが必要な設定にし、そのパスワードは、保護者だけが使えるようにします。

久寺家中区 鈴木 智恵

参考資料：日本PTA全国協議会推薦のフィルタリング・ソフト*i*-フィルターのページ。

「*i*-フィルター」で [検索]

Android と iOS の フィルター効果	Android 端末 アップル社以外のスマホ (国内メーカーや中国・韓国製など) 	iOS 端末 iPhone、iPad (リンゴのマークの米アップル社製) 
Safari や Chrome から開く Web	○ 有害サイトは排除可	○ 有害サイトは排除可
アプリ から直接開くページ	○ 有害サイトは排除可	✖ フィルタリングできず他の方法が必要

編集後記：子どもたちの身の回りに潜む危険性として、スマホ、ネット依存、SNS被害がよく挙げられます。しかしながら、これらインターネット媒体は便利なもので、人間関係を築いたり大量の情報を得たりするためには、今となつては欠かせないアイテムの一つだと思います。

時代の流れとともに、問題定義は変わってきますが、何においても「違和感」という感覚を大事にし、子どもだけでなく大人も、その便利さのみならず、怖さも含めて知識を持つ必要があると思います。そして子どもたちを安心に導くことが大切だと思います。

布佐中区 川村 武